IAI
Quality and Innovation

RCP2-C/CG/CF
ファーストステップガイド　第 4 版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
安全のために、本ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞの他、同梱の安全ｶﾞｲﾄﾞおよび取扱説明書(CD/DVD)に従って、正しくご使用ください。
このﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞは、本製品専用に書かれたｵﾘｼﾞﾅﾙの説明書です。

⚠警告： 本装置の取扱いは、同梱の取扱説明書(CD/DVD)に従って行ってください。取扱説明書(CD/DVD)は常に確認できるよう本ｺﾝﾄﾛｰﾗが組込まれた装置の近傍に保管してください。
取扱説明書が必要な場合、ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所にご請求ください。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
万が一、型式間違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社までご連絡ください。

1. 構成品

番号	品　名	型　式
1	ｺﾝﾄﾛｰﾗ本体	型式銘板の見方、型式の見方をご参照ください。
付属品		
2	I/O ﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ	CB-RAC-PIO***(***は、ｹｰﾌﾞﾙ長。)
3	ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ	
4	取扱説明書(CD/DVD)	
5	安全ｶﾞｲﾄﾞ	

2. ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙ(別売)

ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽは、教示などによるﾎﾟｼﾞｼｮﾝ設定、ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定などｾｯﾄｱｯﾌﾟの操作に必要です。
いずれかのﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽをご用意ください。

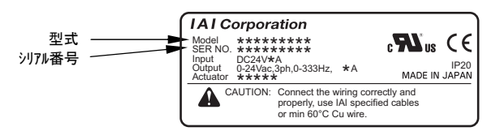
番号	品 名	型 式
1	ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ	RCM-101-MW
2	ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ	RCM-101-USB
3	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ	CON-T
4	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ	CON-T/TG
5	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ	RCM-T
6	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ(ﾃﾞｯﾄﾞﾏﾝｽｲｯﾁ付)	RCM-TD
7	簡易ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ	RCM-E
8	ﾃﾞｰﾀ設定器	RCM-P

※ ﾃﾞｰﾀ入力、変更、ﾓﾆﾀが可能な据付型ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ表示器(RCM-PM-01)もご用意しております。ただし、ﾊﾟﾗﾒｰﾀは、一部のﾊﾟﾗﾒｰﾀしか設定できませんのでご注意ください。

※ 取扱説明書(CD/DVD)に収録されている本製品関連の取扱説明書

番号	名称	管理番号
1	RCP2-C/CG/CF ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書	MJ0170
2	ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ　RCM-101-MW/RCM-101-USB	MJ0155
3	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ　CON-T/TG	MJ0178
4	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ　RCM-T/TD	MJ0173
5	簡易ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ　RCM-E	MJ0174
6	ﾃﾞｰﾀ設定器　RCM-P	MJ0175
7	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ表示器　RCM-PM-01	MJ0182

※ 型式銘板の見方



※ ｺﾝﾄﾛｰﾗの型式の見方

[RCP2-C/CG]

RCP2-C-SA5-I-PM-0-P-K

- ＜ｼﾘｰｽﾞ名＞
- ＜安全回路の種別＞ C ：しゃ断ﾘﾚｰ内蔵 / CG ：しゃ断ﾘﾚｰ外付け
- ＜ｱｸﾁｭｴｰﾀﾀｲﾌﾟ＞
  - ｽﾄﾗｲﾀﾞｰﾎﾞｰﾙﾈｼﾞﾀｲﾌﾟ：・SA5 ・SA5R ・SA6 ・SA6R ・SA7 ・SA7R ・SS ・SSR ・SM ・SMR
  - ﾛｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ：・RPA ・RXGD ・RXA ・RMA ・RSA ・RMGS ・RSGS ・RMGD ・RSGD
  - ｸﾞﾘｯﾊﾟ：・GRS ・GRM ・GR3SS ・GR3SM ・GR3LS ・GR3LM
  - ｽﾄﾗｲﾀﾞｰﾍﾞﾙﾄﾀｲﾌﾟ：・BA6 ・BA6U ・BA7 ・BA7U
  - ﾛｯﾄﾞ防滴ﾀｲﾌﾟ：・RSW ・RSW
  - ﾛｰﾀﾘ：・RTB ・RTC
- ＜ｴﾝｺｰﾀﾞ種類＞ I ：ｲﾝｸﾘﾒﾝﾀﾙ / A ：ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ
- ＜ﾓｰﾀ種類＞ PM：ﾊﾟﾙｽﾓｰﾀ
- ＜電源電圧＞ 0：DC24V
- ＜入出力信号形態＞ 無記入 ：NPN（ｼﾝｸﾀｲﾌﾟ） / P ：PNP（ｿｰｽﾀｲﾌﾟ）
- ＜ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄﾊﾞｯﾃﾘ取付金具＞ 無記入 ：取付金具なし / K ：取付金具付

[RCP2-CF]

RCP2-CF-RFA-I-PM-0-P

- ＜ｼﾘｰｽﾞ名＞
- ＜安全回路の種別＞ CF ：しゃ断ﾘﾚｰ内蔵高出力ﾀｲﾌﾟ
- ＜ｱｸﾁｭｴｰﾀﾀｲﾌﾟ＞
  - 高速ﾎﾞｰﾙﾈｼﾞﾀｲﾌﾟ：・HSM ・HSMR
  - 高推力ﾛｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ：・RFA ・RFW
  - 防水ﾀｲﾌﾟ：・RCP2W-SA16
- ＜ｴﾝｺｰﾀﾞ種類＞ I ：ｲﾝｸﾘﾒﾝﾀﾙ
- ＜ﾓｰﾀ種類＞ PM：ﾊﾟﾙｽﾓｰﾀ
- ＜電源電圧＞ 0：DC24V
- ＜入出力信号形態＞ 無記入 ：NPN（ｼﾝｸﾀｲﾌﾟ） / P ：PNP（ｿｰｽﾀｲﾌﾟ）

基本仕様

特徴

① 標準ﾀｲﾌﾟで 16 点、最大で 64 点の位置決め点数の設定が可能なﾎﾟｼﾞｼｮﾝｺﾝﾄﾛｰﾗです。位置決め点数は、ﾊﾟﾗﾒｰﾀで選択が可能な PIO ﾊﾟﾀｰﾝ(6 種類の制御方法から選択)によります。
② 位置決めﾎﾟｼﾞｼｮﾝごとにｿﾞｰﾝ出力境界値が設定できます。
③ 位置決めﾎﾟｼﾞｼｮﾝごとに加速度、減速度が個別に設定できます。
④ 安全性確保のため、試運転調整時の送り速度が制限できます。
⑤ 待機時間の長い使い方をされる場合、ﾊﾟﾗﾒｰﾀで節電ﾓｰﾄﾞを選択できます。

RCP2-C/CG 仕様一覧

仕様項目		しゃ断ﾘﾚｰ内蔵ﾀｲﾌﾟ	しゃ断ﾘﾚｰ外付けﾀｲﾌﾟ
型式		RCP2-C-***(注 1)	RCP2-CG-***(注 1)
制御軸数		1 軸/ﾕﾆｯﾄ	
電源電圧		DC24V±10%	
電源電流		最大 2A	
突入電流		8A	
制御方式		弱め界磁型ﾍﾞｸﾄﾙ制御	
ｴﾝｺｰﾀﾞ分解能		800Pulse/rev(4 逓倍)	
位置決め指令		ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号指定	
ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号		標準 16 点、最大 64 点	
ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾒﾓﾘ		ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号ﾃﾞｰﾀ、ﾊﾟﾗﾒｰﾀを不揮発性ﾒﾓﾘへ保存 ｼﾘｱﾙ EEPROM 書換え回数 10 万回	
PIO		専用 10 点入力/10 点出力 6 ﾊﾟﾀｰﾝから選択	
LED 表示		RDY(緑)・RUN(緑)・ALM(赤)	
通信		RS485 1ch (外部に終端処理)	
電磁ﾌﾞﾚｰｷ強制開放		筐体前面のﾄｸﾞﾙｽｲｯﾁ	
ｹｰﾌﾞﾙ長		ｱｸﾁｭｴｰﾀｹｰﾌﾞﾙ:20m 以下 PIO ｹｰﾌﾞﾙ:5m 以下	
絶縁耐圧		DC500V 10MΩ	
環境	使用周囲温度	0～40℃	
	使用周囲湿度	85%RH 以下(結露無き事)	
	使用周囲雰囲気	設置環境の項参照	
	保存周囲温度	-10～65℃	
	保存周囲湿度	90%RH 以下(結露無き事)	
	耐振動	XYZ 各方向　10～57Hz　片側幅 0.035 ㎜(連続)　0.075 ㎜(断続)	
冷却方式		自然空冷	
保護等級		IP20	
重量		300g 以下	
外形寸法		35 W×178.5H×68.1D ㎜	

注 1 ***は、ｱｸﾁｭｴｰﾀﾀｲﾌﾟを表わします。

⚠注意： ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃﾞｰﾀ、ﾊﾟﾗﾒｰﾀなどは、EEPROM に書き込まれます。
書換回数の制限は、約 10 万回です。ご注意ください。

RCP2-CF 仕様一覧

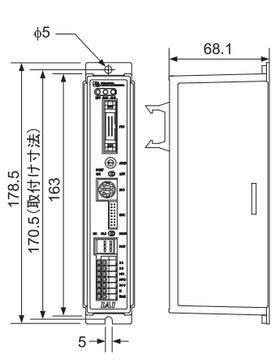
仕様項目		しゃ断ﾘﾚｰ内蔵ﾀｲﾌﾟ
型式		RCP2-CF-***(注 2)
制御軸数		1 軸/ﾕﾆｯﾄ
電源電圧		DC24V±10%
電源電流		最大 6A
突入電流		8A
制御方式		弱め界磁型ﾍﾞｸﾄﾙ制御
ｴﾝｺｰﾀﾞ分解能		800Pulse/rev(4 逓倍)
位置決め指令		ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号指定
ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号		標準 16 点、最大 64 点
ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾒﾓﾘ		ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号ﾃﾞｰﾀ、ﾊﾟﾗﾒｰﾀを不揮発性ﾒﾓﾘへ保存 ｼﾘｱﾙ EEPROM 書換え回数 10 万回
PIO		専用 10 点入力/10 点出力 6 ﾊﾟﾀｰﾝから選択
LED 表示		RDY(緑)・RUN(緑)・ALM(赤)
通信		RS485 1ch (外部に終端処理)
電磁ﾌﾞﾚｰｷ強制開放		筐体前面のﾄｸﾞﾙｽｲｯﾁ
ｹｰﾌﾞﾙ長		ｱｸﾁｭｴｰﾀｹｰﾌﾞﾙ:20m 以下 PIO ｹｰﾌﾞﾙ:5m 以下
絶縁耐圧		DC500V 10MΩ
環境	使用周囲温度	0～40℃
	使用周囲湿度	85%RH 以下(結露無き事)
	使用周囲雰囲気	設置環境の項参照
	保存周囲温度	-10～65℃
	保存周囲湿度	90%RH 以下(結露無き事)
	耐振動	XYZ 各方向　10～57Hz　片側幅 0.035 ㎜(連続)　0.075 ㎜(断続)
冷却方式		強制空冷
保護等級		IP20
重量		300g 以下
外形寸法		35 W×180H×71.6D ㎜

注 2 ***は、ｱｸﾁｭｴｰﾀﾀｲﾌﾟを表わします。

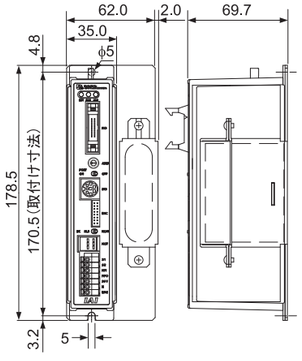
⚠注意： ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃﾞｰﾀ、ﾊﾟﾗﾒｰﾀなどは、EEPROM に書き込まれます。
書換回数の制限は、約 10 万回です。ご注意ください。

外形図

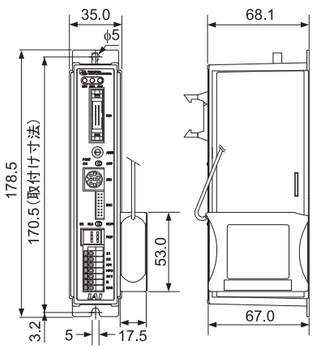
[RCP2-C/CG 標準仕様]



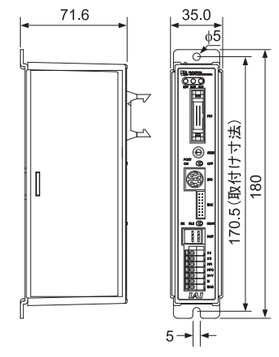
[RCP2-C/CG ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ仕様(ﾊﾞｯﾃﾘ取付金具付)]



[RCP2-C/CG ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ仕様(ﾊﾞｯﾃﾘ取付金具無し)]



[RCP2-CF]



設置環境

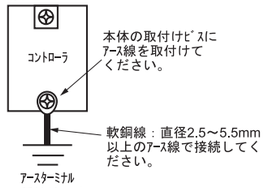
使用環境は、汚染度2※1または同等の環境で使用することができます。
※1 汚染度2：通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある。
（IEC60664-1）

次のような場所は避けて設置してください。
- 周囲温度が 0°C～40°C の範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が 85%RH を超える場所
- 腐食性ｶﾞｽ、可燃性ガスのある場所
- じん埃、塩分、鉄粉が多い場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 日光が直接あたる場所
- 水、油、薬品の飛沫がかかる場所

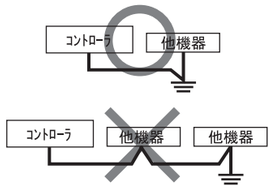
次のような場所で使用する際は、しゃ断対策を十分に行ってください。
- 静電気などによるﾉｲｽﾞが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

設置およびﾉｲｽﾞ対策

1.ﾉｲｽﾞ対策用接地



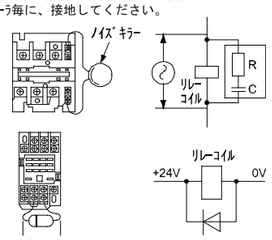
D種接地工事
(旧第3種接地：接地抵抗100Ω以下)



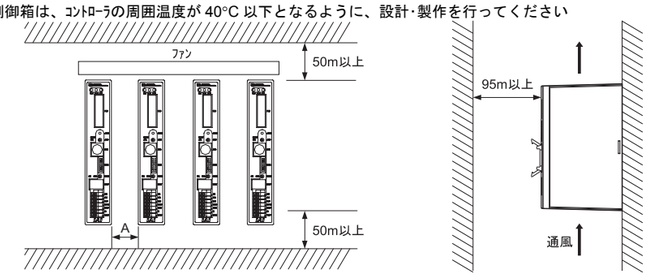
ｱｰｽ線は、他機器と共用したり、連結したりせずに、
ｺﾝﾄﾛｰﾗ毎に、接地してください。

2.配線方法に関する諸注意
① DC24V 外部電源は、配線をﾂｲｽﾄしてください。
② 通信ﾗｲﾝと電源・動力線は分離してください。

3.ﾉｲｽﾞ発生源及びﾉｲｽﾞ防止
同一電源路および同一装置内の電源機器には、ﾉｲｽﾞ防止対策を行ってください。
ﾉｲｽﾞ発生源の対策例を示します。
① AC ｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞ・ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ・ﾘﾚｰ
［処置］ｺｲﾙと並列にｻｰｼﾞｱﾌﾞｿｰﾊﾞｰを取付けます。
② DC ｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞ・ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ・ﾘﾚｰ
［処置］ｺｲﾙと並列にﾀﾞｲｵｰﾄﾞを取付けるか、
ﾀﾞｲｵｰﾄﾞ内蔵型をご使用ください。

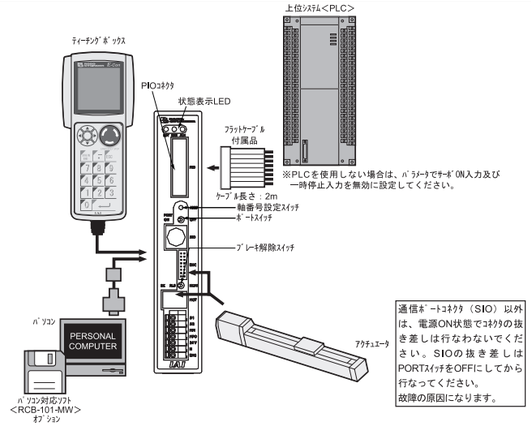


4.放熱及び取付けについて
制御箱は、ｺﾝﾄﾛｰﾗの周囲温度が 40°C 以下となるように、設計・製作を行ってください



A：RCP2-C/CG 5mm以上
RCP2-CF 15mm以上

配線図

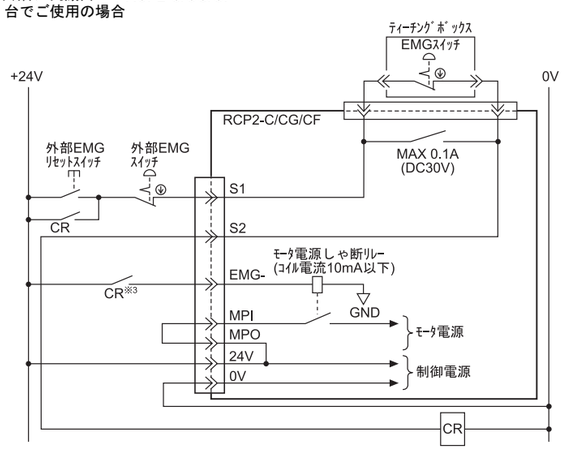


通信ﾎﾞｰﾄｺﾈｸﾀ（SIO）以外は、電源ON状態でｺﾈｸﾀの抜き差しは行なわないでください。SIOの抜き差しはPORTｽｲｯﾁをOFFにしてから行なってください。
故障の原因になります。

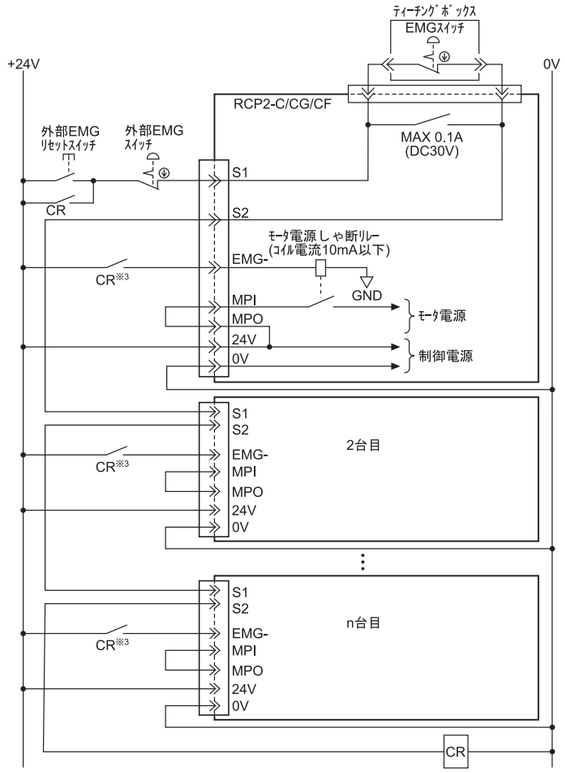
電源・非常停止回路（例）

お客様の構築される非常停止回路にﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽの非常停止ｽｲｯﾁを反映する場合の回路例です。

- 駆動源しゃ断ﾘﾚｰ内蔵ﾀｲﾌﾟ：RCP2-C/CG/CF
  ●ｺﾝﾄﾛｰﾗ１台でご使用の場合



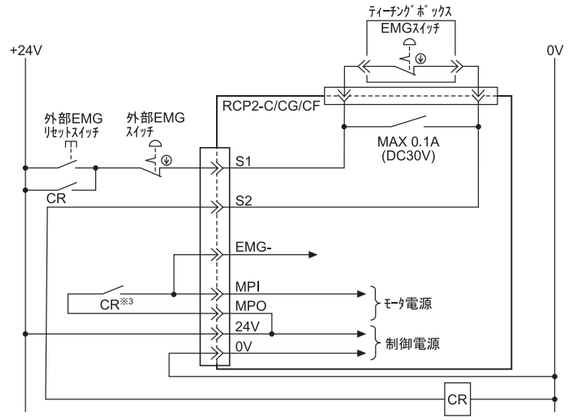
●ｺﾝﾄﾛｰﾗを複数でご使用の場合



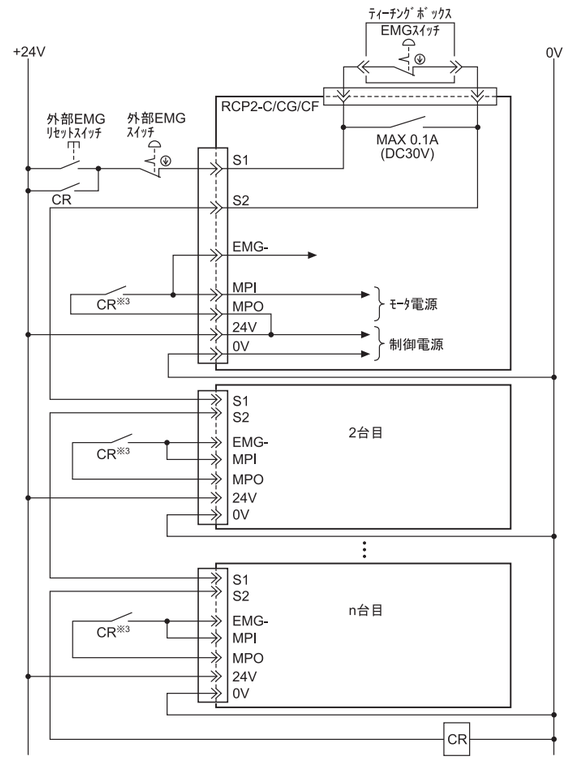
※1 安全ｶﾃｺﾞﾘ２相当のﾓｰﾀ駆動電源をしゃ断する場合は、EMG 端子に 24V を接続し、駆動系しゃ断ﾘﾚｰ外付けﾀｲﾌﾟと同様、MPI/MPO 端子にｺﾝﾀｸﾀの接点を接続します。
※2 ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽをｺﾝﾄﾛｰﾗに差し込みますと、ｺﾝﾄﾛｰﾗが接続を自動確認します。
※3 CR の接点定格は、DC24V、0.1A 以上を使用してください。

⚠注意：本回路はﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽの非常停止ｽｲｯﾁを反映した非常停止処理の一例です。
非常停止回路は、ｼｽﾃﾑ全体の非常停止仕様に基づいて適切な回路を構築してください。

- 駆動源しゃ断ﾘﾚｰ外付けﾀｲﾌﾟ：PCP2-C/CG/CF
  ●ｺﾝﾄﾛｰﾗ１台でご使用の場合



●ｺﾝﾄﾛｰﾗを複数でご使用の場合



※1 安全ｶﾃｺﾞﾘ２相当のﾓｰﾀ駆動電源をしゃ断する場合は、EMG 端子に 24V を接続し、MPI/MPO 端子にｺﾝﾀｸﾀなどの接点を接続します。
※2 ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽをｺﾝﾄﾛｰﾗに差し込みますと、ｺﾝﾄﾛｰﾗが接続を自動確認します。
※3 CR の接点定格は、ﾓｰﾀ電源容量から選定してください。

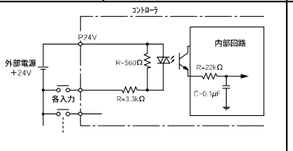
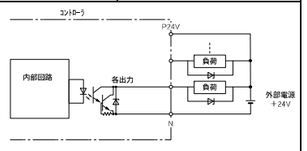
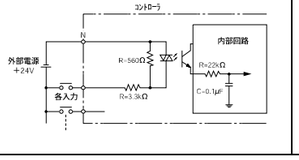
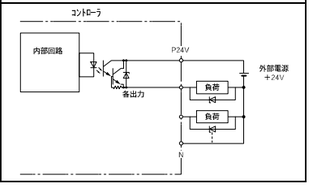
⚠注意：本回路はﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽの非常停止ｽｲｯﾁを反映した非常停止処理の一例です。
非常停止回路は、ｼｽﾃﾑ全体の非常停止仕様に基づいて適切な回路を構築してください。

I/O 信号（PIO ﾀｲﾌﾟ）

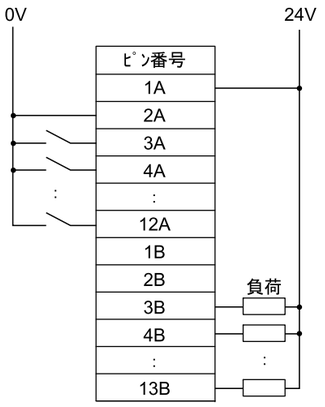
I/O 信号機能説明

区分	信号略称	信号名称	機能の概要
入力	CSTR	ｽﾀｰﾄ	立ち上がりｴｯｼﾞで移動開始
	PC1～PC32	指令ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号	移動するﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号の入力
	*STP	*一時停止	OFF で一時停止（減速停止）、ON で再起動
	ST0	後退端移動	4 点ﾀｲﾌﾟの時、本信号 ON で後退端に移動開始 信号の入力は、ﾊﾟﾗﾒｰﾀでｴｯｼﾞまたはﾚﾍﾞﾙ（出荷時設定）を選択可能
	ST1	前進端移動	4 点ﾀｲﾌﾟの時、本信号 ON で前進端に移動開始 信号の入力は、ﾊﾟﾗﾒｰﾀでｴｯｼﾞまたはﾚﾍﾞﾙ（出荷時設定）を選択可能
	ST2	中間点 1 移動	4 点ﾀｲﾌﾟの時、本信号 ON で中間点 1 に移動開始 信号の入力は、ﾊﾟﾗﾒｰﾀでｴｯｼﾞまたはﾚﾍﾞﾙ（出荷時設定）を選択可能
	ST3	中間点 2 移動	4 点ﾀｲﾌﾟの時、本信号 ON で中間点 2 に移動開始 信号の入力は、ﾊﾟﾗﾒｰﾀでｴｯｼﾞまたはﾚﾍﾞﾙ（出荷時設定）を選択可能
	HOME	原点復帰	立ち上がりｴｯｼﾞで原点復帰動作を開始
	MODE	動作ﾓｰﾄﾞ	ﾓｰﾄﾞ選択（ON:教示ﾓｰﾄﾞ、OFF:通常ﾓｰﾄﾞ）
	PWRT	現在位置書込み	20msec 以上 ON 状態継続後、PC1～PC8 で選択されているﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号に現在位置を書込み
	JOG+	+ｼﾞｮｸﾞ移動	ON の間、ﾌﾟﾗｽ方向に移動
	JOG-	-ｼﾞｮｸﾞ移動	ON の間、ﾏｲﾅｽ方向に移動
	SON	ｻｰﾎﾞｵﾝ	ON の間、ｻｰﾎﾞ ON OFF の間、ｻｰﾎﾞ OFF
	RES	ｱﾗｰﾑﾘｾｯﾄ	立ち上がりｴｯｼﾞでｱﾗｰﾑﾘｾｯﾄ
出力	PM1～PM32	完了ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号	位置決め完了時にﾎﾟｼﾞｼｮﾝ番号を出力 次の移動開始で OFF PLC 側の位置決め完了確認に使用
	MOVE	移動中	移動中に ON、停止状態で OFF 押し付け動作の空振り停止、一時停止でも OFF
	PEND	位置決め完了	目標位置まで移動して、位置決め幅に入ると ON 押付け動作完了時、ON
	HEND	原点復帰完了	電源投入時 OFF、原点復帰完了後 ON ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ仕様の場合は、原点復帰完了すると、ｱﾗｰﾑなどにより原点が失われるまで ON
	MODES	現在動作ﾓｰﾄﾞ	MODE 信号により教示選択中 ON、通常は OFF
	WEND	書込み完了	現在位置書込み指令（PWRT）によるﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃﾞｰﾀ書込み完了で ON
	ZONE1 ZONE2	ｿﾞｰﾝ	原点復帰完了後、ｱｸﾁｭｴｰﾀの現在位置がﾊﾟﾗﾒｰﾀで設定された範囲にある場合に出力 中間点での LS 替わりや、押付け動作の簡易ものさし判定に使用
	PE0	後退端完了	4 点ﾀｲﾌﾟで、後退端まで移動完了すると ON
	PE1	前進端完了	4 点ﾀｲﾌﾟで、前進端まで移動完了すると ON
	PE2	中間点 1 完了	4 点ﾀｲﾌﾟで、中間点 1 まで移動完了すると ON
	PE2	中間点 2 完了	4 点ﾀｲﾌﾟで、中間点 2 まで移動完了すると ON
	SRDY	運転準備完了	ｻｰﾎﾞ ON で運転可能状態であれば出力 筐体前面 LED の “RUN” 点灯･消灯と同期
	*ALM	*ｱﾗｰﾑ	正常時 ON、ｱﾗｰﾑ発生で OFF
	*EMGS	*非常停止	RCP2-C/CF で有効 ON:正常、OFF:非常停止状態

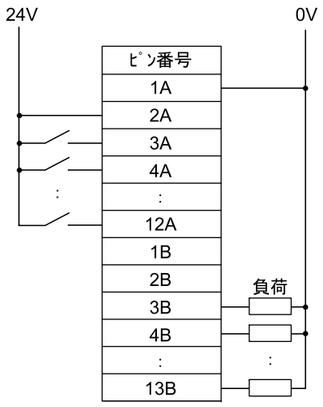
I/O 信号

	入力部		出力部	
仕様	入力電圧	DC24V±10%	負荷電圧	DC24V
	入力電流	7mA / 1 回路	最大負荷電流	20mA / 1 点
	ON/OFF 電圧	ON 電圧：MIN. DC18V OFF 電圧：MAX. DC6V	残留電圧	2V 以下
	漏れ電流	MAX. 1mA / 1 点		
NPN				
PNP				

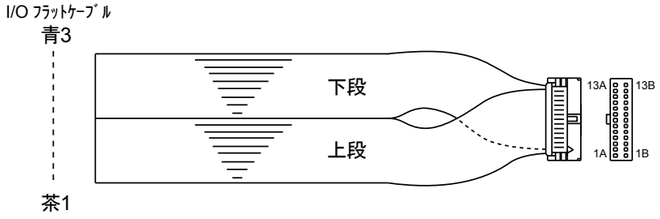
NPN 仕様



PNP 仕様



I/O ﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ



I/O 信号

ﾋﾟﾝ番号	区分	線色	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.25 の設定（PIO ﾊﾟﾀｰﾝ選択）					
			0	1	2	3	4	5
			従来ﾀｲﾌﾟ	標準ﾀｲﾌﾟ	位置決め点数	ｿﾞｰﾝ出力	教示ﾀｲﾌﾟ	4 点ﾀｲﾌﾟ
1A	+24V	上段 茶-1	P24					
2A	0V	赤-1	N					
3A	入力	橙-1	CSTR	PC1	PC1	PC1	PC1	ST0
4A		黄-1	PC1	PC2	PC2	PC2	PC2	ST1
5A		緑-1	PC2	PC4	PC4	PC4	PC4	ST2
6A		青-1	PC4	PC8	PC8	PC8	PC8	ST3
7A		紫-1	PC8	-	PC16	-	MODE	-
8A		灰-1	-	*STP	PC32	*STP	*STP/JOG+	*STP
9A		白-1	-	CSTR	CSTR	CSTR	CSTR/PWRT	-
10A		黒-1	*STP	HOME	HOME	HOME	HOME	-
11A		茶-2	-	SON	*STP	SON	SON	-
12A		赤-2	-	RES	RES	RES	RES/JOG	RES
13A		橙-2	（未使用）					
1B		下段 黄-2	（未使用）					
2B		緑-2	（未使用）					
3B	出力	青-2	PM1	PM1	PM1	PM1	PM1	PE0
4B		紫-2	PM2	PM2	PM2	PM2	PM2	PE1
5B		灰-2	PM4	PM4	PM4	PM4	PM4	PE2
6B		白-2	PM8	PM8	PM8	PM8	PM8	PE3
7B		黒-2	PEND	ZONE1	PM16	ZONE1	MODES	ZONE1
8B		茶-3	HEND	MOVE	PM32	ZONE2	MOVE	-
9B		赤-3	ZONE1	PEND	PEND	PEND	PEND/WEND	PEND
10B		橙-3	*ALM	HEND	HEND	HEND	HEND	HEND
11B		黄-3	*EMGS					
12B		緑-3	-	SRDY	MOVE	SRDY	SRDY	-
13B		青-3	-	*ALM	*ALM	*ALM	*ALM	*ALM

⚠注意：① 上記記号名の*は、負論理の信号を表します。
② 未使用ﾋﾟﾝ（13A,1B,2B）は接続しないでください。
③ NPN 仕様と PNP 仕様は電源ﾗｲﾝを共通にしていますので、PNP の場合でも電源ﾗｲﾝを逆にする必要はありません。
④ ﾋﾟﾝ番号 11B の*EMGS（非常停止状態）は RCP2-C/CF で有効です。

立ち上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ﾐｽがないよう注意しながら作業を行ってください。
※各項目の詳細につきましては、「RCP2 ｼﾘｰｽﾞﾛﾎﾞｼﾘﾝﾀﾞ取扱説明書」を参照してください。

梱包品の確認
納入品が全てありますか？ No→ 販売店までご連絡ください。

↓Yes

設置および配線
取扱説明書および本書の内容にしたがって、ｱｸﾁｭｴｰﾀおよびｺﾝﾄﾛｰﾗの設置、配線を行ってください。 → 重点確認項目
・ﾌﾚｰﾑｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ（FG）の接続は行いましたか？
・ﾉｲｽﾞ対策は行われていますか？

↓Yes

ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ仕様の場合
ｺﾝﾄﾛｰﾗ上面にあるﾊﾞｯﾃﾘｺﾈｸﾀにﾊﾞｯﾃﾘを接続します。

↓

電源投入・ｱﾗｰﾑの確認
ﾊﾟｿｺﾝなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙを接続し、PortｽｲｯﾁをONに設定してｺﾝﾄﾛｰﾗに電源を供給してください。 → 確認項目
前面ﾊﾟﾈﾙのLED表示の[ALM]が消灯していますか？ No→ ﾊﾟｿｺﾝまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽを接続し、ｱﾗｰﾑ内容を確認して対処してください。
ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ仕様の場合、配線後の最初の電源投入でｴﾗｰｺｰﾄﾞ “EE” ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄｴﾝｺｰﾀﾞｴﾗｰ（2）が発生しますので、ｱﾗｰﾑﾘｾｯﾄを行ってください。

↓Yes

ｻｰﾎﾞON
ﾊﾟｿｺﾝまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽの操作でｻｰﾎﾞONしてください。 → 確認項目
状態表示LED[RUN]が緑色点灯していますか？ No→ ｱﾗｰﾑが発生する場合、ﾊﾟｿｺﾝまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽを接続し、ｱﾗｰﾑ内容を確認して対処してください。

⚠ 注意
同一位置でｻｰﾎﾞON/OFFを繰返すと、自重により、若干降下することがありますので、手を挟んだりﾜｰｸを損傷しないように注意してください。

↓Yes

安全回路の確認
非常停止回路(駆動源しゃ断回路)が正常に動作し、ｻｰﾎﾞｵﾌすることを確認してください。 No→ 非常停止回路を確認してください。

↓Yes

ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄﾘｾｯﾄ（ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ仕様の場合）
再度ｻｰﾎﾞONして、原点復帰を行ってください。
ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄﾘｾｯﾄは、原点復帰操作で行われます。
原点復帰が完了すると原点位置が確立され、位置ﾃﾞｰﾀに記憶されます。

↓

目標位置の設定
各ﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾃｰﾌﾞﾙの「位置」の欄に目標位置を設定してください。
ﾀﾞｲﾚｸﾄﾃｨｰﾁを行う場合は、最初に原点復帰操作を行ってください。
手でｱｸﾁｭｴｰﾀを移動する場合、ﾌﾞﾚｰｷ付きの場合は、ﾌﾞﾚｰｷ解除ｽｲｯﾁBK RLS側にしてからﾀﾞｲﾚｸﾄﾃｨｰﾁを行ってください。

⚠ 注意
安全上、最初の移動の時はｾｰﾌﾃｨ速度を有効にすることを推奨します。

↓

試運転調整
①ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽで、ｾｰﾌﾃｨ速度を無効にして動作確認を行ってください。
②ﾊﾟｿｺﾝまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽはMANU動作ﾓｰﾄﾞで、「ﾓﾆﾀﾓｰﾄﾞ2ｾｰﾌﾃｨ速度無効/PIO起動許可」を選択し、ｺﾝﾄﾛｰﾗから取外してください。
③ﾓｰﾄﾞ切替ｽｲｯﾁをAUTO側に設定してください。
No→ 振動や異音が発生した場合
ｱｸﾁｭｴｰﾀの取付けに問題ないか、あるいはｱｸﾁｭｴｰﾀの使用条件が定格以上になっていないか等を確認してください。

↓Yes

以上で運転準備が完了しました。ｼｽﾃﾑ運転調整を行ってください。

株式会社アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL	054-364-5105	FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014	東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F	TEL	03-5419-1601	FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0002	大阪市北区曽根崎新地 2-5-3 堂島 TSS ビル 4F	TEL	06-6457-1171	FAX 06-6457-1185
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL	052-269-2931	FAX 052-269-2933
盛岡営業所	〒020-0062	岩手県盛岡市長田町 6-7 ｸﾘｴ 21 ﾋﾞﾙ 7F	TEL	019-623-9700	FAX 019-623-9701
仙台営業所	〒980-0802	宮城県仙台市青葉区二日町 14-15 アミ・グランデ二日町 4F	TEL	022-723-2031	FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082	新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザイビル 2F	TEL	0258-31-8320	FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953	栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL	028-614-3651	FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847	埼玉県熊谷市籠原南 1 丁目 312 番地あかりビル 5F	TEL	048-530-6555	FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207	茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL	029-830-8312	FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023	東京都立川市柴崎町 3-14-2BOSEN ビル 2F	TEL	042-522-9881	FAX 042-522-9882
厚木営業所	〒243-0014	神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL	046-226-7131	FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0877	長野県松本市沢村 2-15-23 昭和開発ビル 2 F	TEL	0263-37-5160	FAX 0263-37-5161
甲府営業所	〒400-0031	山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F	TEL	055-230-2626	FAX 055-230-2636
静岡営業所	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL	054-364-6293	FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936	静岡県浜松市中区大工町 125 大発地所ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ 7F	TEL	053-459-1780	FAX 053-458-1318
豊田営業所	〒446-0056	愛知県安城市三河安城町 1-9-2 第二東祥ビル 3F	TEL	0566-71-1888	FAX 0566-71-1877
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL	076-234-3116	FAX 076-234-3107
京都営業所	〒612-8401	京都市伏見区深草下川原町 22-11 市川ビル 3 F	TEL	075-646-0757	FAX 075-646-0758
兵庫営業所	〒673-0898	兵庫県明石市樽屋町 8 番 34 号大同生命明石ビル 8F	TEL	078-913-6333	FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973	岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL	086-805-2611	FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0802	広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川町ビル 5F	TEL	082-532-1750	FAX 082-532-1751
松山営業所	〒790-0905	愛媛県松山市樽味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL	089-986-8562	FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL	092-415-4466	FAX 092-415-4467
大分出張所	〒870-0823	大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F	TEL	097-543-7745	FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0954	熊本県熊本市神水 1-38-33 幸山ビル 1F	TEL	096-386-5210	FAX 096-386-5112

お問い合せ先

アイエイアイ お客様センター　エイト

（受付時間）月～金 24 時間（月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM）
土、日、祝日 8：00AM～5：00PM
（年末年始を除く）

フリーコール 0800-888-0088

FAX： 0800-888-0099 （通話料無料）

ホームページアドレス http://www.iai-robot.co.jp

管理番号：MJ0252-4A